「理学療法やまぐち」投稿論文フォーマット

* 以下の記入例を参考に，修正してご使用ください．

**表紙**

**論文タイトル**：学術誌「理学療法やまぐち」への論文投稿が山口県理学療法士会に所属する理学療法士の職務満足度に与える影響

**ランニングタイトル（30字以内）**：学術誌「理学療法やまぐち」への論文投稿が職務満足度に与える影響

**著者情報（著者）**：山口太郎1），山口花子2）

**著者情報（所属）**：1）一般社団法人山口県理学療法士会学術研究部，2）一般社団法人山口県理学療法士会学術大会部

**キーワード（3つ）**：論文投稿，職務満足度，理学療法士

**希望論文形式**：研究論文（原著），症例研究，システマティックレビュー，短報

**文字数**：11,500字（研究論文（原著），症例研究，システマティックレビューは12,000字以内，短報は6,000字以内とする．表紙の論文タイトル・著者名・所属・キーワード・要旨・本文・参考文献を含めて12,000字また6,000字以内とすること．図表は1個を400字として換算すること．）

**要旨（400字以内）**

**目的**：学術誌「理学療法やまぐち」への論文投稿が山口県理学療法士会に所属する理学療法士の職務満足度に与える影響を明らかにすること．

**方法**：研究デザインは横断的観察研究とした．対象は山口県理学療法士会に所属する理学療法士のうち…．

**結果**：学術誌「理学療法やまぐち」への論文投稿経験を有する理学療法士の職務満足度が有意に…．

**結論**：研究デザインは横断的観察研究とした．対象は山口県理学療法士会に所属する理学療法士のうち…．

**本文**

**はじめに**：

**方法**：

**結果**：

**考察**：

**結論**：

**利益相反**：

**引用文献**

雑誌の場合は著者氏名，論文題目，雑誌名，西暦年号，巻，頁（最初－最終）の順に書き，単行本の場合は著者氏名，書名，編集者名，発行所名，発行地，西暦年号，頁を記載する．文献名の省略は米国国立医学図書館の方法にしたがうこと．引用文献の著者氏名が2名以上の場合は最初の著者のみを記載する．

以下を例に記述すること．

1）山出宏一，他：歩行リハビリ支援ツール"Tree"を用いた歩行練習が脳卒中片麻痺患者の歩行練習距離と歩行能力に及ぼす影響．理学療法科学．2019; 34: 441‒447.

2）Yamamoto S, et al.: Activation of different signals identified with glia cells contribute to the progression of hyperalgesia. Cell Mol Neurobiol. 2013; 33: 167‒174.

図表（表・図（写真を含む）は1頁に1点ずつ記載すること．）

**表1．論文投稿経験と経験年数との関連**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

\*p<0.05，\*\*p<0.01, PT: physical therapist

Figure1

**図1．山口県理学療法士会における学術研究論文数の推移**

PT: physical therapist